

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33 (12)	契約時に「重度化した場合の対応に係る指針」という文書を用い、入居者及び家族に看取りについての説明をしているが、具体的な看取り期におけるマニュアル等の整備はない。	入居者様が看取り体制になった際に、速やかに看取りの対応が出来るようにマニュアルの作成、及び職員への周知を行っていく。	看取り期におけるマニュアル作り(職員体制、家族への説明と同意、医師からの伝達方法、職員勤務体制等)を行う。また、マニュアルの周知徹底を職員に対し行っていく。	12ヶ月
2	35 (13)	現在、東海地震を想定した総合防災訓練を年2回、火災を想定した防災訓練を年2回、合計4回行っているが、夜間想定での防災訓練の実施をしておらず、夜間、火災等が起きた場合の対処方法が職員に伝わっていない。	夜間想定での防災訓練の実施。	夜間想定での防災訓練を、年間の防災計画の中に入れ、実際夜間帯に夜勤職員1人でどう対応するのか？宿直者との連携について等を訓練する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。